

やりがいのあるロータリークラブ 活動を実践しよう!

第2150回例会 令和5年5月15日

本日の例会プログラム 第2151回例会 令和5年5月22日

・会員卓話

田中 寛 会員
中武照利 会員

会長挨拶

開地俊昭会長



皆さんこんにちは。

本日ゲストといたしまして、宮崎西ロータリークラブ川野義博会員、また新入会員として、高坂英文様がお見えになられております。時間の許す限りごゆっくりお過ごしください。

さて5月も中旬になりました。昨日は、地区研修会もシーガイアで開催され次年度への準備が着々とされていることが大変うれしく思います。時期的にそういった形ではありますが、その中で本年度の事業がやはり残っております。今度の日曜日はロータリー奉仕デーでございます。このイベントに対し、どのような要件があるのか私なりに調べました。最低でも次の要件を満たす必要があるということを書いてあります。

- ・二つ以上のロータリークラブ、ローターアクトクラブ、インターアクトクラブによって計画されたものである（協力するクラブが同じ国か海外であるかは不問）
- ・ロータリー重点分野（一つまたは複数）に一致している
- ・イベントへの関心を高めるため、少なくとも一つのメディア（フェイスブック、ツイッター、地元紙など）で周知を行う
- ・参加者の少なくとも25%は、現ロータリー会員ではない

この要件を満たすものでないといけないという、項目が2021-2022の周知してある文書へは記入がございましたが。確かに要件は満たすべ

5月の月間 青少年奉仕月間

出席委員会報告

池田靖洋委員長

●出席状況

本日状況		前々回修正出席状況	
会員数	(48)51名	メイクアップ数	1名
本日欠席者数	13名	修正出席率	68.09%
本日出席者数	38名	メイクアップされた方	日高安隆
出席率	79.17%		
ニコニコBOX	0件 累計 282,000円	募金箱	6,208円 累計 190,098円

きだと思うのですが、この非会員の25パーセントという数字はあの案内からして無理な要因になるのではと感じます。2年後には当クラブがこのロータリー奉仕デーを担当するのではないかと、私自身は思うのですが、こういった要件に関して真摯にアプローチできる準備をしっかりとしないといけないと思います。早い段階であれば、当クラブとしては、インターアクトへの早めのアプローチなど多岐にわたる準備ができると思います。やはり準備の重要性を考え、早め早めの準備が行えるクラブとして私たちは成長していきましょう。本日もよろしくお祈いします。

ビジター紹介

川野良博会員（宮崎西RC）

親睦委員会

日高安隆委員長



- ・6月11日(日)宮崎南RCゴルフコンペ フェニックスCC 9:24スタート
- ・6月16日(金)~17日(土)宮崎南RC親睦旅行のご案内。大阪府、兵庫県

急なご案内ですが、ご返事をよろしくお祈いします。

会員増強分類選考委員会

井野元孝洋委員長



年度スタート時点会員数51名
目標=純増5名 目標会員数56名
(現在の会員状況)

- ・5月15日時点の会員数51名
⇒4名入会、4名退会

4月17日の例会で会員増強のための「新入会員候補者紹介シート」の提出依頼をしましたが、大迫雅浩会員より3名の紹介を頂きました。ありがとうございます。

現状報告を致しますと、開地年度のスタート時の会員数は51名で今日の高坂様の入会を含めて4名入会、4名退会と増減無となっております。

開地年度も残すところ約1か月半となりました。一人でも多くの情報を会員の皆様から頂きたいと思っておりますので、今月末までに、名前と会社のみ情報でも構いませんのでシートの提出をよろしくお願いいたします。

●入会式

高坂英文様 フェニックスリゾート(株)
推薦者 大迫三郎会員



インターアクト委員会卓話

谷口真樹委員長



皆さん、こんにちは。インターアクトクラブ委員長の谷口です。

本日は、インターアクトクラブについてのちょっとした豆知識をお話ししたいと思います。

まず初めにインターアクトクラブの特徴や活動内容についての詳細をご説明致します。

インターアクトクラブは、ロータリークラブの後援のもと、12歳から18歳までの中学生や高校生が参加する、奉仕活動に取り組む青少年団体です。

インターアクトクラブは、地元のロータリークラブとパートナーシップを結び、地域社会における様々な活動に参加しています。具体的には、街の清掃、障害者の支援、高齢者との交流などが挙げられます。また、インターアクトクラブは、国際協力活動にも取り組んでおり、海

外の人々や地域のための支援活動を行っています。

インターアクトクラブは、青少年の奉仕心や社会貢献の意識を高めることを目的としています。また、リーダーシップやチームワーク、コミュニケーション能力などのスキルを身に付けることもできます。

これは裏話ですが、長期間にわたって活動を共にする中で、お互いに意気投合して恋愛に発展するケースが少なくありません。

また、インターアクトクラブの活動には費用がかかるため、クラブ員たちは時に募金活動やスポンサーの調達にも余念がありません。そのため、寄付をお願いする際には、相手の気持ちを引き出すために様々なテクニックを使うことがあります。

ということChatGPTが教えてくれました。

ここからは、当クラブと鵬翔高校とのインターアクトクラブ結成についてご説明いたします。

インターアクトクラブは、世界中に存在しており、現在はインターアクトクラブ数14,911、インターアクター数342,953名、インターアクトがある国の数は145ヶ国に上ります。

宮崎南RCと鵬翔高等学校結成当時とは申しますと、インターアクトクラブ数4,800、インターアクター数107,000名、インターアクトがある国の数が80ヶ国であったようです。

この後は資料を元にインターアクトクラブ結成までの経過を時系列でご説明いたします。

昭和63年10月にインターアクトクラブ設立準備委員会が設置されました。

平成元年5月8日 鵬翔高等学校の母体、大淀学園理事長にインターアクトクラブの説明と結成の要請を行いました。

平成元年6月17日 鵬翔高等学校の会員候補者のための説明会を行いました。

平成元年6月20日 インターアクトクラブの会員決定を行い、協議を行いました。

平成元年6月24日 インターアクトクラブの結成集会、発足式について協議を行いました。会員23名と正式決定いたしました。

平成元年7月1日 当時の会長が宮野忠博さんで、インターアクト委員会委員長が田代耕也さんの元、インターアクト・クラブ結成の署名並びに発足式を行いました。

平成元年7月10日 宮崎南RC例会に代表者5名が出席し、インターアクトクラブ結成の報告を行いました。

平成元年7月11日 第1回例会を行い宮崎南RC会長、副会長、幹事、インターアクト委員長、副委員長、委員が出席し、生徒に激励を行いました。

平成元年7月21日 認証状が到着致しました

平成元年7月24日 インターアクトクラブ結成認証状伝達式挙行について、インターアクト委員長より要請がございました。

平成元年8月4, 5, 6日 第273地区インターアクトクラブ年次大会に会員代表7名、オブザーバーとして出席いたしました。

平成元年8月7日 理事会において9月4日上記伝達式を挙行することが正式に了承されました。

平成元年9月4日 認証状伝達式を行いました。

以上が、認証状伝達式までの流れとなっております。準備委員会設置から約1年余りで結成までこぎつけており、その苦勞が伺えるところです。

インターアクトクラブ認証状伝達式は、平成元年9月4日にホテルプラザ宮崎で行われております。この時既に入会されておられた会員の方は、大迫三郎会員、菊池会員、丸山会員、日高会員の4名の皆様のようです。

また、この年度の活動報告書からわかる活動状況は、

7月6日 校内にて献血協力

7月9日 県総合運動公園プールにて心臓病の子供の水泳指導

7月15, 16日 一ッ葉のぞみ荘にて心臓病の子供の療養キャンプ

8月27日 特別養護老人ホームみやざき荘訪問

9月10日 校内文化祭でのバザー益金を海外助け合い募金に據出

10月15日 県総合運動公園にてふれあい広場参加

10月22日 ボランティアで献血ルームへ

11月15日 校内にてサンフランシスコ地震災害義援金募集

11月21日 この日より毎週(火)(金)に輪番で学校内と周辺の清掃を行う

12月6日 校内にて献血協力

12月17日 特別養護老人ホームみやざき荘訪問
以上が活動内容となっております。

また、国外、国内の設立状況といたしましては、1962年、米国で最初のクラブが設立されました。日本においては、1963年6月27日に結成された宮城県の仙台育英学園高等学校(提唱、仙台東RC)をもって嚆矢(こうし)となりました。日本第1号のこのクラブは、100余名の構成員で当時、世界最多の会員数を擁していたようです。一日遅れて翌28日京都市立西京高等学校(当時:京都市立西京商業高等学校)で結成され、提唱は、京都西RCでした。

ロータリーは従来奉仕の理想を成年、しかもある程度成功した社会人に浸透させるよう努力しましたが、しかしそれでは遅すぎるということから青少年にまで活動の範囲を広げました。

また、同様の趣旨で、18歳から30歳の若人のためのプログラムとして、ローターアクトクラブというものもあります。共通するのは両アクトとも、ロータリー直営の青少年奉仕活動プログラムであるということです。

とウィキペディアに書かれておりました。

現在、鵬翔高等学校インターアクトクラブは、2022年度3月末日の時点で登録者数204名、内訳は男子62名、女子142名となっており、第273地区内でも、最大規模だと伺っております。

近年コロナ過で活動が制限されていたことや、顧問の先生の変更などで、意思疎通が思うようにできておりませんでした。今年度は、年末家族懇親会に生徒3名、先生2名の参加頂くことができました。

以前は年次大会への参加もいただいていたようですが、今現在はまだそこまでの関係が築けていないように感じます。まずは、生徒、先生共にコミュニケーションを取ることが重要だと切に感じております。

以上をもちまして、本日の卓話とさせていただきます。

ご清聴ありがとうございました。

会員卓話

山本五十六名言集

封じられた非戦の信念

小園隆司会員



今回は山本五十六 1884年（明治17年）4月4日生とその心友堀 悌吉1883年（明治16年）8月16日生のお話をしたいと思います。

二人の出会いは海軍兵学校時代になります。32期生同期でお互い卒業する時、堀は主席、山本は11番だったらしい。その後二人は日清戦争を経験する。その時に初めて戦争の悲惨さ知らされる。特に堀は山本より早く上官になるにつれ戦争の不条理を感じつつ、第一次上海事変では司令長官を任命された。その戦争で堀は民家に被害を与えることなかれと指示を出している。そのことが艦隊派（強硬派）からの堀は追い落としに合う。しかしそこで山本が擁護するが、一掃され堀は海軍を追われ予備役兵に降格される。そしてその瞬間、強硬派が主流となり開戦に突き進んでいくきっかけとなった。山本は堀のいない海軍に失望し戦意喪失だった。しかしその山本に（君が海軍に残らなければ誰がこの海軍を立て直すのか）と慰留され山本は海軍に残り止戦を訴えながらも開戦につき進んで行く。結果として真珠湾攻撃で連合艦隊司令長官として火蓋きることになる。その後のことは皆さんご存じだと思います。その後、山本は堀に数通の手紙を送っています。その中の一通に木箱に入った手紙があったらしい。それは彼の死後、堀の立会いで開封してほしいと伝えてあったらしい。その内容は開戦を阻止することができず自分はその戦争の指揮を取らざるを得なかった心情を訴え、しかしながら自分の信念は変わらなかったことを信じてほしかったことと、あくまでも止戦をあきらめてなかった。その事をゆるぎない事を堀に確かめてほしかった。

この時代に二人の絆は今の時代では想像もできないことだと思います。しかしいつの時代も自分の信念を信じ進んで行くことは大事だと思います。

苦しいこともあるだろう。言いたいこともあるだろう。不満なこともあるだろう。腹の立つこともあるだろう。泣きたい時もあるだろう、これらをこらえていくのが修行である。

やって見せ、言って聞かせ、させてみて褒めてやらねば人は動かぬ。話し合い耳を傾けて承認し任せてやらねば人は育たず。やっている姿を感謝で見守って信頼せねば人は実らず。

以上。

宮崎南ロータリークラブ

事務局 〒880-0806 宮崎市広島1丁目3-3 秀豊ビル4階
TEL. 0985-22-6767 FAX. 0985-22-9170
HP : <http://mm-rc.sakura.ne.jp/> e-mail : m.m-rc@alto.ocn.ne.jp

例会場 宮崎観光ホテル(毎週月曜日 12:30~13:30 開催)
〒880-8512 宮崎市松山1-1-1
TEL. 0985-27-1212